

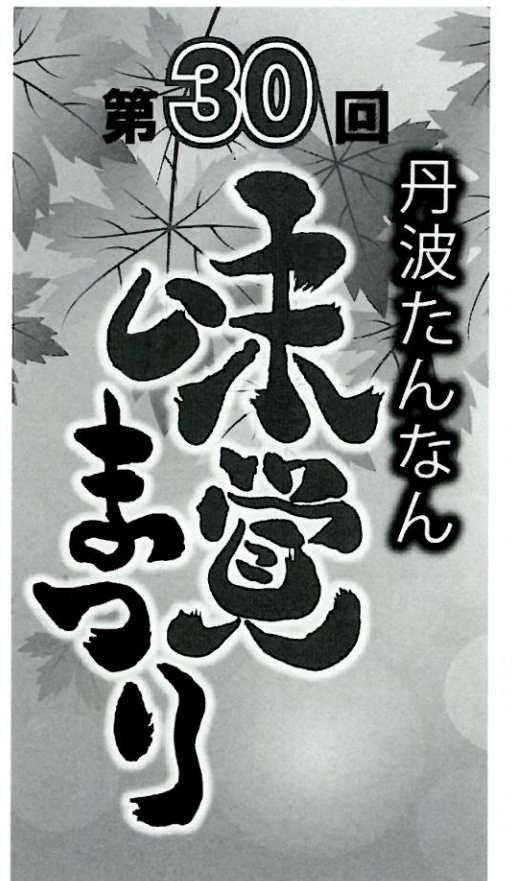
# 篠山市公民館だより 第34号 四季の森通信

発行元  
篠山市立中央公民館  
篠山市網掛429  
TEL079-594-1180  
館長 谷掛 昭二  
平成30年9月21日

## Topics =最近の出来事=

第30回丹波たんなん味覚まつり開催  
記念の第30回！子どもビンゴ大会、玉ねぎのつかみ取り、などなど、楽しさいっぱい！

ホロンピア88の年に始まった「丹波たんなん味覚まつり」は、今年で第30回を迎えることになりました。その間、多紀郡4町合併など大きな出来事がありましたが、当初から連綿と続けることができたのも、自治会長会、商工関係者、農業関係者などをはじめとする実行委員会を中心とした地域住民皆さまの楽しみまつりにしたいという思いが繋がってきた賜と思います。  
第30回記念の今年も、「子どもビンゴ大会」「玉ねぎのつかみ取り」「働く車展」など趣向を凝らして、パワーアップした味覚まつりを計画しています。



「働く車展」には、自衛隊、警察車両、消防車両及び農業車両など、普段あまり乗ることができない車両に試乗（運転はできません）できます。「玉ねぎのつかみ取り」では、淡路産の玉ねぎを両手でいっぱいつかんでもらって、そして、「子どもビンゴ大会」では子ども限定のビンゴ大会を開催しますので、素敵な



景品を当てて玉ねぎとともに持って帰ってください（いずれも有料）。ほかにも、楽しいイベントを考え中ですので、どうぞお楽しみに。

また、大鍋で茹で上げた黒枝豆の試食・販売、はみ出し牛肉丼の販売、天内芋、丹波茶、住山ごぼうなど篠山の味を借しげもなく大放出です。食の市、農産市、フリーマーケットなどの店舗もお楽しみに。詳しくは、10月初旬ごろに新聞折り込みする予定の広告チラシをご覧ください。



## 秋の味覚まつり情報

- 味まつり 10月6日(土)~8日(月) お城周辺
- 城東味まつり 10月13日(土)・14日(日) 城東公民館
- 楽市楽座 10月7日(日) 草山・観音湯駐車場周辺
- 陶器まつり 10月20日(土)・21日(日) 今田町陶の里周辺

## 川柳

応募数 22名71句

第26回

お題「孫」

北野哲男選

## 最優秀句

受検する孫の凜凛しさ祈るのみ

住山 松本一等

(評価ポイント)頑張れ等の口添え無用

## 優秀句

じいは孫孫はゲームで遊びたい

細工所 澤良子

☆ 孫も少し大きくなりました

☆ 婆ちゃん似やっぱ嬉しい胸の内

井串 脇田敬子

☆ やっぱり↓やはり

☆ 孫成人ママの振り袖よくにあう

木津 横溝安子

☆ 孫成人しママの振り袖よく似あう孫なら最優秀句

《総評》孫の句は同相句になりやすいので着眼点が違う句を孫が来る長いレシート持って待つ 哲男

次号のお題「スマホ」10月19日×切

中央公民館・城東公民館・多紀支所・西紀支所・今田支所まで持参・郵送・FAXで応募ください。句とお名前にふりがなを書いてください。また、お一人様2句までの応募とさせていただきます。

## 一生勉強一生青春

Vol.23

生涯学習活動にまっしぐら！懸命に励まれている方を「数珠つなぎ方式」でご紹介します。今回登場した方が「エールを送りたい」と思う人を、次回ご紹介します。…次は、あなたかも！？

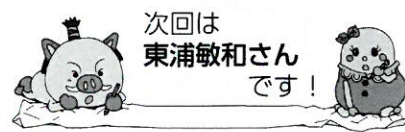
## 追立 義昭さん (味間南)

### 「自分が わが家の大工さん」家づくりの楽しさこそ、提供したい。

今年3月に丹波すぐれもの大賞を受賞された追立さん。SETTE (セッテ) という自分で間取りを変えられる木造住宅を開発されました。耐震や耐久性、断熱性、通気性等しっかりと設計されたこだわりの家の内部は、住む人が自らの手で柱や壁の位置を自由に変わります。作り付け家具も、室内遊具も自由自在。住む人のアイデア次第で無限に可能性が広がる夢のある家です。

「自分の家を建てたい。なら、大工になろう!」と、20歳の時に単身で篠山にきました。大工を学ぶなら大都市よりも篠山へ、私の大工人生は篠山で始まりました。家の構造体が完成する度に「木の匂いは良いな」と思い、木の良さを生かした家を作れないか考えるようになりました。お客様のご依頼で梁を見せる木造住宅を作った時、最低限の柱と梁のみを残してみたらどうか、必要なスリットを等間隔で入れてみたらどうか、試行錯誤の内に気づけば自由度の高い住宅が完成しました。大工の自己満足ではなく、家をつくる楽しさを住む人と共に味わっていききたい。例えばホームウェディング、店舗として使用してから住宅にしたい、次世代への柱の受渡しなど、十人十色の夢に寄り添いたい。小さい頃から大工に興味を持つ子も増えたらいいですね。いろんな想いが膨らみます。

【記者より】  
自分の家を自分で建てたいという追立さんの夢が、お客様の家をお客様と共に建てたい夢へと進化を遂げました。その関係性はまるで公民館と市民の皆様との関係に類似します。私は、そんな関係を多くの方と築きたいと思いました。(KM)



次のパトンはこの人に託します!

誰かと出会うと「暑っついねえ!」の一言があいさつ代わりにあったのが今年の夏だったように感じます。篠山市内でも38度前後を記録するなど各サイトの「防災情報」では大雨や、台風の時以外にも、「命の危険…」なんて言葉が度々でてきました。一方、篠山鳳鳴高校の軟式野球部が昨年に続き、全国大会に出場したり温泉卓球の世界大会で篠山の選手が優勝するなど単に記録に残るだけじゃなく、「記憶に残る夏」となったのではないのでしょうか? さて、これから秋に向けて篠山の各地でさまざまなイベントが繰り広げられます。猛暑に疲れた心身(からだ)を癒す場としてはいかがでしょう。「風鈴・スイカ・打ち水・冷やしアメ」そんな言葉が涼を与えてくれたのは遠い過去の事でスマホの緊急アラームが鳴るたびに肝を冷やしたのが今年の夏の思い出です。(つ)

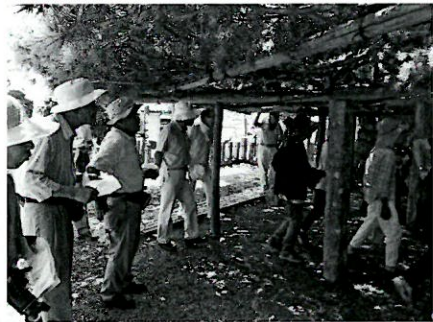
四季の森通信のバックナンバーを置いています。ご希望の方は中央公民館まで

Report = 報告 =

公民館で始まる学びの輪。学びに老若男女は関係ありません。

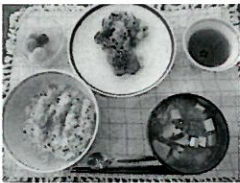
【丹波ささやまおもしろゼミナール】  
～名木巨木めぐり 潜入レポート～ あなたの街の宝物さがし

篠山には普通の生活ではあまり気づかない歴史・文化・自然がたくさんあるのをご存知ですか？  
ずっと篠山に住んでいるのに知らない土地、聞いたことはあるけど行ったことのない場所など、今まで触れることがなかった機会にこの講座で出会うことができます。それが「丹波ささやまおもしろゼミナール」です。  
毎年春に受講生を募り、6～12月にかけて毎月1回のペースで講座を行っています。どの講座も定員以上の応募があり、改めて人気を感じるのと同時に受講生の皆さんが本当に「わが町ささやま」に関心があると感じています。  
今回、7月に実施した「名木・巨木めぐり」をご紹介します。  
この講座は昨年度も好評で、今年で2度目の実施。今年は丹南・西紀・今田地区を中心に名木巨木を巡りました。  
見学した樹木の中には県下最大の大アベマキ（今田町上立杭）や国指定天然記念物の千年モミ（大山宮）など、貴重で歴史もあり、そして迫力も感じさせてくれる名木が篠山には多く存在しています。  
そのほかには、企業めぐりや山城めぐりなど様々な講座を開催しています。  
今年度の受講生募集は締め切りましたが、キャンセル待ちによる参加も可能です。  
詳しくは中央公民館または城東公民館までお問い合わせください。



Report = 報告 =

【かぞく de おいしんぼクッキング】  
～給食の人気メニューを作ろう！～  
篠山市学校給食センター・公民館共催  
の様子をレポートします!!



- メニュー
- \*サケとコーンの酢めし
- \*鶏肉のごまみそかけ
- \*冬瓜のすまし汁
- \*夏野菜サラダ
- \*フルーツ白玉

初めて4才の子供と参加しました。出来るか心配でしたが、苦手な野菜も食べてくれました。



給食の人気レシピをもっと教えてほしいです。



わたしたちが作っています  
給食も今年で最後だけど、とてもいい思い出になりました。6年

Support = 各種団体の支援報告 =

【うまい会男の腕まくり親子クッキング】  
レシピは、子どもたち大好きな、  
ハンバーグステーキ!!

「うまい会男の腕まくり」（代表 有門淳一さん）は、毎月1回四季の森生涯学習センターで、料理の腕を磨いておられる男性を中心としたグループです。  
「うまい会」では、年3回一般の方を対象として、料理教室をされており、2回目となる8月30日は、親子を対象として子どもたちが大好きなハンバーグステーキと新鮮な野菜サラダを作りました。  
参加者からは、「こんなに肉汁がいっぱいのハンバーグは初めて」とお口いっぱい頬張りながらおいしそうに食べていました。



「おいしいハンバーグステーキの出来上がり」

Support = 各種団体の支援報告 =

第6回ご当地温泉卓球全国大会  
“奥山チームが総合優勝!!”

毎年2月にこんだ薬師温泉ぬくもりの郷で開催しています風呂桶を使用した温泉卓球「全国桶ツト卓球大会」で優勝を重ねてきた奥山チーム（兄：奥山陽介さん・妹：奥山ちほさんの兄妹ペア）がこの度、北海道虻田郡真狩村まっかり温泉にて開催されました「第6回ご当地温泉卓球全国大会」に出場され、北は北海道から南は九州より強豪44組の中での熱戦の結果、総合優勝を勝ち取られました。  
7月に開催された今大会は、全国9つの温泉地から7種の温泉卓球ラケット（風呂桶・スリッパ・入湯手形・かまぼこ板・木うちわ・鍋ぶた・ナウマンぞうり）を駆使し、全国各地から集まったチームを相手に、ライバルの動きやラケットの特性を考えながら白熱した戦いが繰り広げられました。



Info = 公民館からのお知らせ =

【親育ち応援学習会】好評につき再度開催!  
スマホ時代の子育て「わからない・知らない」ではすまされない  
～まずは、子どものスマホ事情を知ろう!～

7月に行いましたスマホ学習会では、子どもたちとコミュニケーションを図るには、まず“子どもの常識を知ること!”ということで、子どもたちの最新スマホ事情を学習しました。  
参加者からは「年代によりラインなどのやりとりが随分違うことに驚きました。」「スマホ問題は心の問題という点が考えさせられました。」「ネットの利用時間と教科の平均正答率の関係が印象的。」などの感想が聞かれました。  
7月に参加できなかった方、ぜひご参加下さい。

日時 11月18日（日）10時～12時  
場所 四季の森生涯学習センター東館 大会議室  
講師 竹内義博氏  
（ソーシャルメディア研究会チーフ技術指導員）  
対象 どなたでも参加いただけます。  
※子育て中のパパ・ママ大歓迎!  
※託児希望の方はご相談ください。



第5回  
篠山のむかしばなし実物写真館

多行松と西園寺公望

多紀支所（旧福住小学校）前のロータリーに形の良い松の植栽があります。一見、赤松のように見えるのですが、この木は「多行松（タギョウショウ）」といって赤松の園芸品種として赤松を黒松に接いで作られたもので、そのために樹勢は弱く、短命で種を播いてもアカマツになることが多いそうです。  
また、ここには「福住本陣跡」の石柱が建っています。  
慶応4年（1868年）1月9日、山陰鎮撫使（さんいんちんぶし）として、西園寺公望（さいおんじきんもち）が陣取ったところ。当時、公望は若年19歳、洋服に陣羽織の服装に、稚児髷（ちごまげ）の貴公子で、従者に300名を従えたといひます。一行は、うと木橋と甚七森（じんしちもり・安田の大杉）に大砲2門を据えて布陣し、篠山藩の動揺を窺（うかが）ったところ、城代家老の蜂須賀・吉原両名が来て、帰順の誠意を訴えた歴史的会見の場所が、この本陣跡なのだそう。



※鎮撫使：朝廷により、奈良時代に各地の凶徒の逮捕や国司・郡司の巡察のため、国司の上に臨時に置かれた職。明治維新のときにも置かれた。

=作品・写真など募集しています=  
P3, 4の 印のついている3つのコーナーは、読者参加型の企画です。ご自身の作品や、身の回りで気になる情報がありましたら、ぜひとも公民館の職員にお知らせください。ご協力お願いします。  
《中央公民館：TEL594-1180 FAX594-1174》《城東公民館：TEL556-3171 FAX556-3914》《各支所もOK》

第5回  
ささやまあるある博覧会

～ひつついた結果、ひきつることに～  
「おまえんこの田んぼ  
ひつつきよるぞ!!」

猛暑だった今年の夏は、篠山のあちこちでこんな声がかきこえたのではないのでしょうか？  
「田んぼがひつついたら広くなってええやんか？」  
いえいえ、田んぼがひつつきだすと、農家さんの顔がひきつり大騒ぎになるのです。  
“ひつつく”とは、田んぼに水が無くなって、ひび割れてしまうことで、時期によっては、お米の生育に影響があるだけでなく、最悪の場合、永年苦勞して手入れをしてきた「田んぼ」そのものにも影響をおよぼす可能性があります。  
むかしは田んぼの水の取り合いが原因で、集落同士での争いもあったそうです。  
ですから、“田んぼがひつつく”と農家さんの顔がひきつるのです。  
※篠山の他にも愛媛県西条市付近でも「田んぼがひつつく」といった表現が使用されています。